

『福祉科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和7年〇月〇日 第〇校時(分)

(2) 場 所 3年1組教室

(3) 学年・学級 第3学年 1組(10 名)

使用教科書 生活支援技術(実教出版)P148～P151

(4) 単 元 名 緊急時・災害時の支援

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

「保健」や「介護実習」において、心肺蘇生法や止血法などの応急処置について実習を通じた学習をしている。

【単元のねらい】

- ① 緊急時及び災害時における支援の意義や目的について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- ② 緊急時及び災害時の支援に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する。
- ③ 緊急時及び災害時における介護従事者に求められる資質・能力について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。

【児童(生徒)の状況】

基礎的な介護の知識、技術を身に付けており、具体的なサービス利用者の事例をとおして、利用者の状況に応じた自立生活支援ができる。

(6) 指導計画(全4時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第1次 (1時間)	「緊急時における支援の意義と目的」 ・緊急時における支援の意義と目的について理解している。	一斉 個別 ペア又は班	知識・技術
第2次 (1時間)	「応急手当の実際」(熱中症や止血法など) ・緊急時における応急手当の方法を身に付けている。 ・緊急時の支援について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	一斉 個別 ペア又は班	知識・技術 主体的に学習に 取り組む態度
第3次 (1時間)	「災害時における介護従事者の役割」 ・災害の種類と災害時における介護従事者の役割について理解する。	一斉 個別 ペア又は班	知識・技術
第4次 (1時間) 本時	「災害時における生活支援」 ・災害時における利用者の生活支援の方法と、多職種との連携について理解する。 ・災害時における生活支援や多職種協働に関する課題を発見し、解決しようとしている。 本時 P148～P151	一斉 個別 ペア又は班	思考・判断・表現

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。